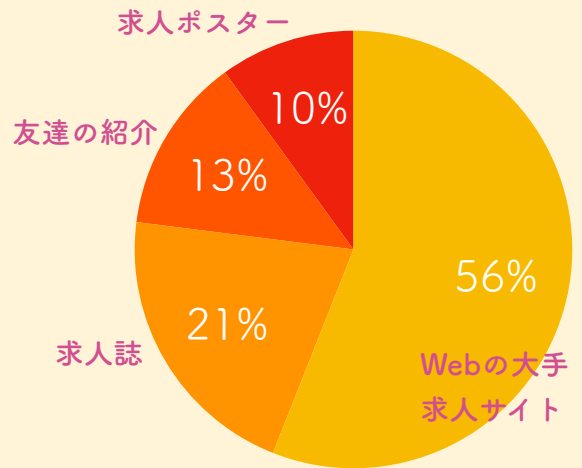
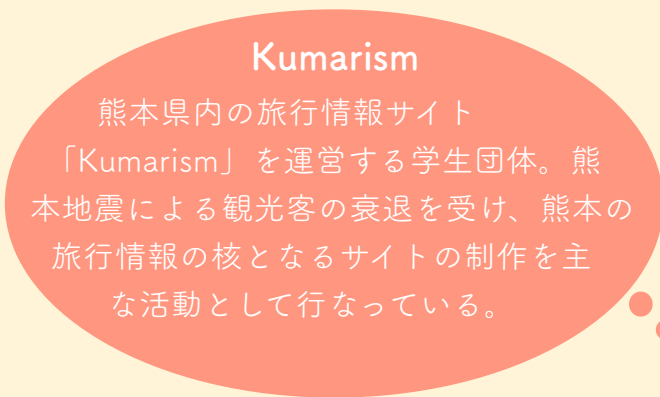


くまもとつながりずむ

背景

kumarismとして飲食店を取材する際に、求人募集の告知してほしいと言われることが多い。求人サイトを利用してアルバイトを探す学生は全体の半数以上である[1]。そのため、求人サイトを利用していない飲食店では求人方法が限られてしまうため、求人に苦勞しているところが少なくない。

また、求人サイトでは情報量が少ないため、実際にアルバイトを始めてから想像していたイメージと現実の仕事内容の違いから早期退職する学生も多い。



課題

「大学生のアルバイトのミスマッチを防ぐ」

「求人サイトを利用していない飲食店の人手不足を解消する」

実施内容

- 1, Kumarismメンバーが取材を行い、実際にアルバイトを体験する
- 2, 取材記事、職業体験記事を専用サイトに掲載する
- 3, 大学生に有益な情報を提供するアカウントと連携する(学祭や生協組織部のTwitterなど)



[1]マーケターのための学生総合研究所 / 【大学生の実態調査】Webでアルバイトを探す学生は約5割。学生の仕事の探し方って？
<http://lab.oceanize.co.jp/working-how/>